

マイ・タイムライン講習会

立川市

東京都総合防災部と連携して、浸水想定区域内の地域を対象に、マイ・タイムライン講習会を実施した。地域のハザードマップの確認、マイ・タイムラインの作成、VR体験、見守りメールへの登録を周知した。

講習会実施状況(参加者39名)



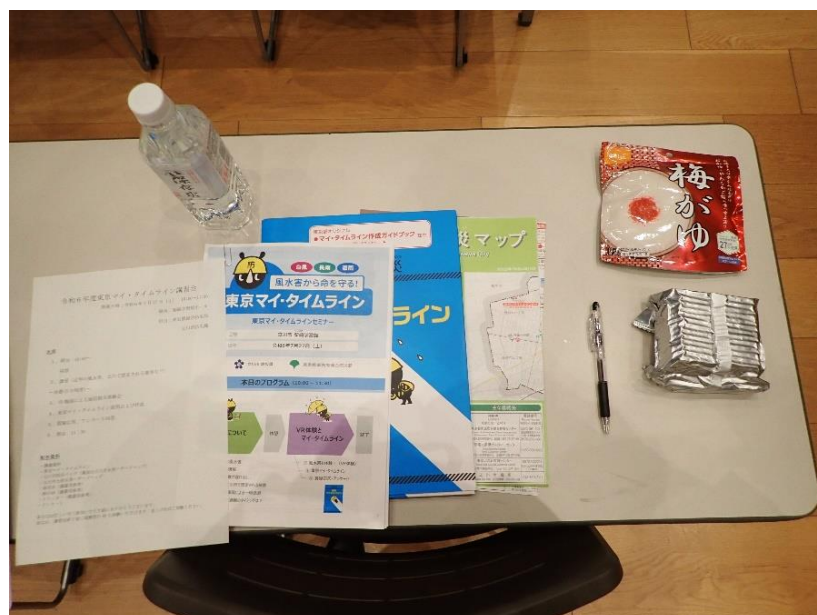
都総合防災部による水害VR体験



マイ・タイムラインの作成体験



配布物(ハザードマップ、備蓄品等)



市防災課長による質疑応答



親子で楽しみながら防災体験

○市内在住の親子を立川防災館と東京消防庁第八消防方面本部ハイパーレスキュー隊へ案内し、地震体験や消火器を使用した消火体験など体験していただくことや、防災に関する知識をオリエンテーションを交えて身につけていただく



立川防災館の案内



防護服の装着



地震体験



消火器を使用した消火体験

水防演習の充実

小平市

大型で非常に強い台風が接近し、市内複数箇所で道路冠水や家屋への浸水被害が発生したことを想定し、市、消防署、消防団及び小平防火女性の会が連携し、道路啓開、ポリタンクを使用した浸水防止活動、土のう工法及び水のう工法の訓練を実施した。



①マンホール噴出防止工法の訓練



②改良積み土のう工法の訓練



③越水防止用連結小のう工法の訓練



④水防訓練の開始報告

水害に関する防災力向上への取り組み

- ・毎年実施場所を変えて水防訓練を実施することで、河川周辺の住民へ水防に関する取り組みを周知している
- ・倒木の撤去による道路啓開訓練、救出救助訓練等を実施
- ・ハザードマップの展示及び開設や、水害発生時等の情報取得にかかる案内を周知



積土のう訓練(土のう運搬)



道路啓開訓練(倒木の撤去)



救出救助訓練(救助活動)



積土のう訓練(積土のう工法の実演)



救出救助訓練(要救助者の搬送)



ハザードマップ等の展示

令和6年度国分寺市水防訓練

消防団及び市職員が国分寺消防署員の指導のもと、水防の基本となる「土のう作成方法」と「積み土のう工法を中心とした基本工法」を習熟し、水防対応力の向上を図った。

訓練点検



積土のう工法



排水ポンプ車を使用した合同訓練の実施

昭島市で実施をした昭島市、立川市、国立市、昭島消防署、立川消防署による三市二署水防訓練にて、北多摩北部建設事務所と合同で排水ポンプ車を使用し排水訓練を実施した。

排水ポンプ車の説明を受けている様子



排水ホースを展開している様子



排水している様子



水防訓練の実施

- 水防本部運営の図上訓練を実施した。
- 関係機関及び市民を交え、土のう作成、各種水防工法、倒壊家屋救出訓練等を実施した。



水防本部設置訓練



土のう作成訓練



改良積み土のう工法訓練



都市型水防工法訓練



倒壊家屋救出訓練



マンホール噴出防止工法訓練

令和6年度 清瀬市水防訓練

- 清瀬消防署や清瀬消防団、学校避難所運営協議会等と連携し、水防訓練を実施。
- 台風の大型化、多発する集中豪雨などに備え、地域防災力の向上を目的としている。

進行表

9:00 訓練開始
※アナウンスが流れ、各訓練場で訓練が始まります。
※開会式は行いません。

9:05 清瀬市消防団と東京消防庁清瀬消防署による土のう工法訓練の開始
※約20分間の訓練です。

11:10 閉会式
※訓練終了報告
講演（清瀬市長・清瀬消防署長）
訓練参加機関、来賓の方のご紹介

11:30頃 訓練終了
※お帰りの際、受付で備蓄食料品をお受け取りください。（無くなり次第、配布終了します。）

避難所開設・運営訓練について

見学・体験時間
9時00分 ～ 10時50分

※この訓練は、清小・清中合同避難所運営協議会を中心とした訓練です。訓練で設営した、実際に近い避難所を見学することができます。また設営したダンボールベッドや仮設トイレなどを体験することができます。

東京マイ・タイムラインセミナータイムテーブル

① 9時10分	～	9時30分
② 9時40分	～	10時00分
③ 10時10分	～	10時30分
④ 10時40分	～	11時00分

※セミナー参加者には、防災グッズをプレゼント！

SAVE MY TOWN

自分たちがまちは、自分たちが守る

清瀬市消防団

****安全・安心なまちをめざして****
消防団員募集中!

ご興味・ご関心をお持ちなられた方は、ご連絡ください。
※問合せ先：清瀬市防災防課042-497-1847

清小・清中合同避難所運営協議会からのお知らせ

各学校避難所で、定期的に話し合いや訓練を行っています。メンバーは随時募集中です！ ※問合せ先：清瀬市防災防課042-497-1847

土のうを配布しています!

清瀬市では、土のうが必要なら（清瀬市内の住家のみ）へ配布を行っています。配布費・搬出として1軒あたり90円です。配布方法：窓口にまで届く。市営所内の保管場所にて引き渡しを行います。配布時間：平日午前8時30分～午後5時00分 ※問合せ先：清瀬市防災防課042-497-1847

東京消防庁 火災予防標語（応募作品から、009番）

目で確認 声出し確認 火の用心
作者 岩崎公輝 さん（清瀬市在住）

※令和5年度東京消防庁火災予防標語の最優秀作品賞に、清瀬市在住の岩崎さんの作品が選ばれました。

参加機関

- ・清瀬市消防団
- ・東京消防庁清瀬消防署
- ・東京都総合防災部
- ・東京都水道局
- ・株式会社NTT東日本
- ・トヨタモビリティ東京株式会社
- ・株式会社ジェイコム東京
- ・清瀬防災女性の会
- ・災害時支援ボランティア
- ・清小・清中合同避難所運営協議会

令和6年度 清瀬市水防訓練

日時：令和6年5月18日（土）
午前9時00分から11時30分頃まで

場所：清瀬市立清瀬小学校
（清瀬市中里五丁目7 4 1番地）



土のう作成の体験

令和6年度清瀬市水防訓練

清瀬小学校配置図

No	実施内容
①	土のう工法の紹介 《積み土のう工法／マンホール増設防犯工法》【消防団・消防署】
②	土のう作成の体験【消防団・消防署】
③	応急救援の体験【災害時支援ボランティア・防災女性の会】
④	下水道模型の展示【清瀬市下水道課】
⑤	給電車の展示【トヨタモビリティ東京】
⑥	消防団ゴムボートの展示【消防団】
⑦	消防団の紹介＋消防車両展示【消防団】
⑧	特設公衆電話・災害用伝言ダイヤルの体験【NTT東日本】
⑨	応急給水栓の仕組みと展示【東京都水道局・東京水道株式会社】
⑩	防災情報サービスの紹介【JCOM宮東局】
⑪	東京マイ・タイムラインセミナー【東京都総合防災部】
⑫	VR体験コーナー【東京都総合防災部】
⑬	避難所開設・運営訓練【清小・清中避難所運営協議会】

・会場の出入口は、東側、南側の2か所です。

・校舎内、体育館への出入口は、1か所です。それぞれスリッパはきかえてください。盗難防止のため、くつはビニール袋に入れて携帯してください。

・トイレは、体育館と市役所内の2か所です。

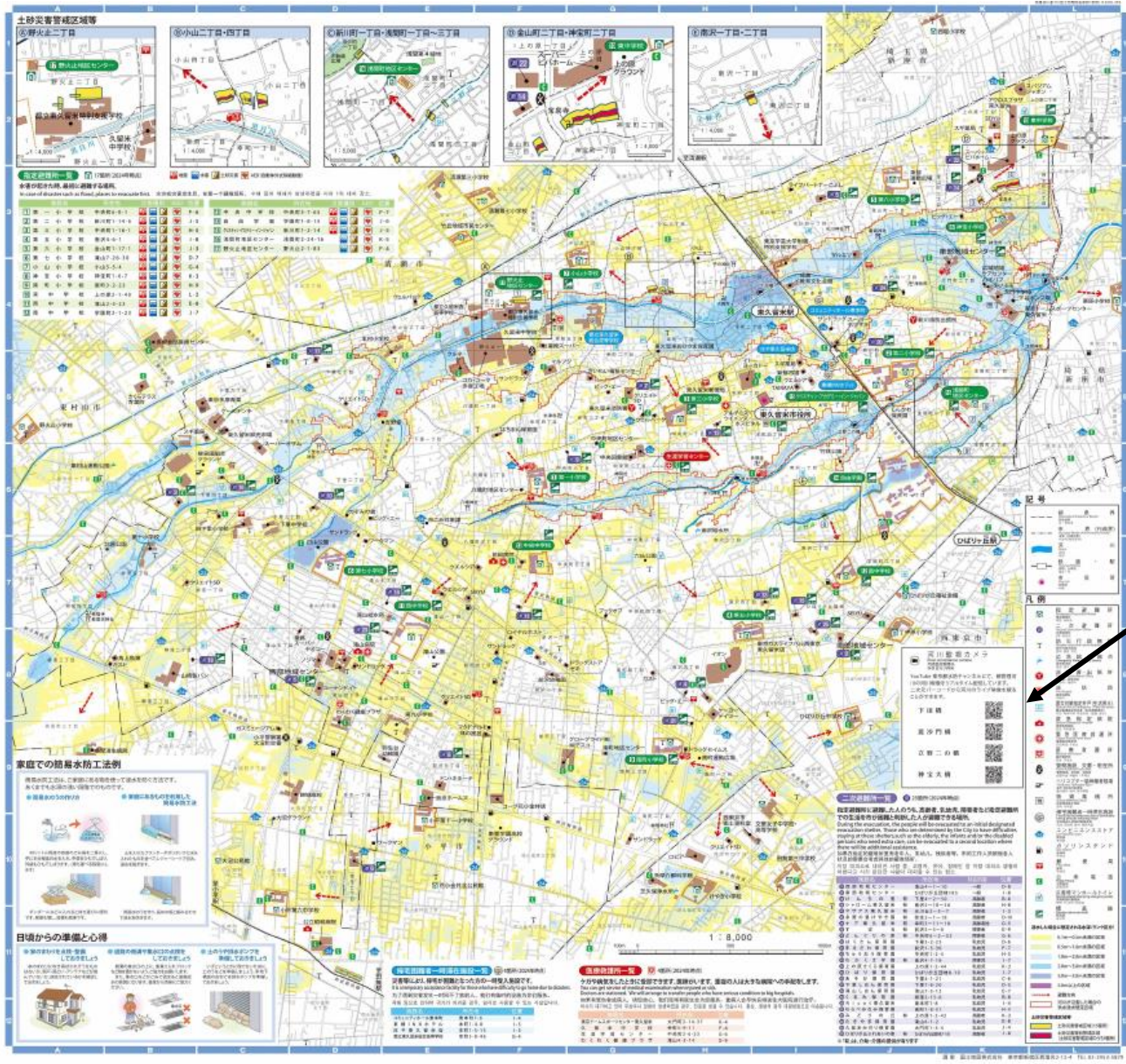
・お帰りの際は、受付で備蓄食料品をお受け取りください。 ※無くなり次第終了します。



土のう工法の紹介

○外力を想定最大規模降雨とした洪水ハザードマップを作成

洪水ハザードマップ



(拡大)
河川監視カメラの二次元バーコード



- 住民にわかりやすく理解してもらうため、駅など主要な場所を見やすい表示に変更した。
- 東京都設置の河川監視カメラのYouTubeチャンネルの二次元バーコードを掲載。
- R6.2に黒目川及び落合川の一部が洪水浸水想定区域に指定されたことを受け、当該河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域を、新たに赤枠で表示しました。

市公式LINEでの防災情報配信

○市公式LINEによる、防災情報の配信を開始

公式LINE開始広報 添付

**東久留米市
LINE公式アカウント
スタート!**

問秘書広報課広報係 ☎042・470・7708

**小・中学校、
学童保育所
利用の保護者は**

- ★ LINEから欠席連絡が可能
- ★ LINEで学校や学童保育所からのお知らせを確認
- ★ 児童の学童保育所への登降所通知を受け取り可

**東久留米市
LINE公式アカウントで
できること**

- ★ LINEから簡単に各種オンライン申請可能
- ★ LINEからごみ出しの情報や防災情報を簡単に確認
- ★ 市からのお知らせは欲しい情報のみを受け取り可

**友だち追加は
こちら**

下記二次元コード
または@higashikurumeでID検索

LINE (友だち追加)

- 多くの住民に平時からの防災情報配信を行う。
- 災害時には選択カテゴリーを越え、災害情報の配信を行っていく。

令和6年度水防訓練の実施

○令和6年6月に消防団及び消防署ボランティアが消防署の指導の下、水防工法の訓練を実施した。

○訓練内容

- ①積土のう工法 ②改良積土のう工法 ③マンホール噴出防止工法(土のう)
- ④マンホール噴出防止工法(ベニア) ⑤都市型簡易浸水防止工法

①積土のう工法 ②改良積土のう工法



③マンホール噴出防止工法(土のう)



④マンホール噴出防止工法(ベニア)



⑤都市型簡易浸水防止工法

